

手術部位感染(SSI)発生率

【指標の説明】

SSIとは、術後30日以内(人工物挿入の場合は1年以内)に手術操作の及んだ部位に発生する感染症のことです。感染率は、手術の術式、手術時間、手術前の患者の状態、手術部位の汚染度等、さまざまなリスク因子により異なります。

SSIは在院日数の延長、医療費の増大といった患者さんの苦痛につながるため、リスク因子ごとの発生状況を分析しエビデンスに基づいた予防策を実施することが大切です。

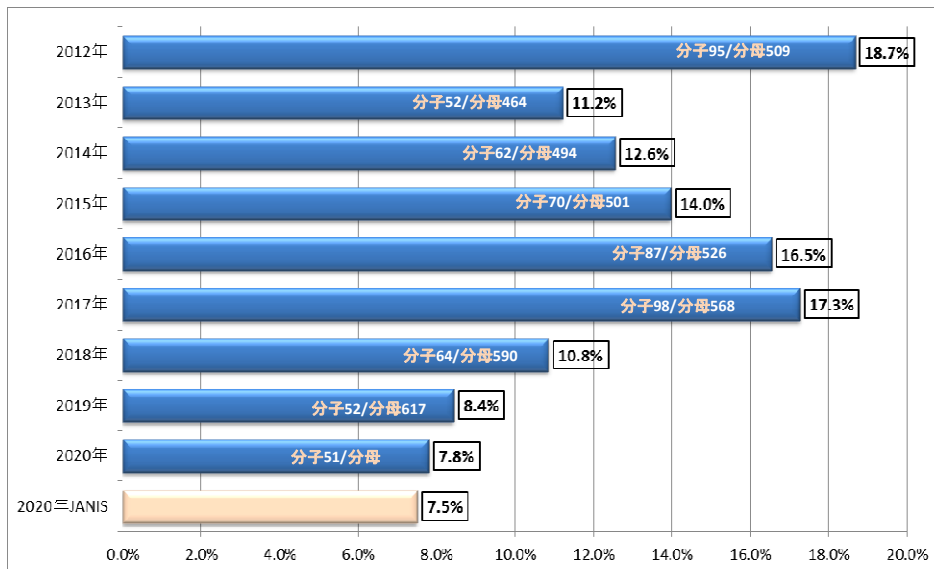
【定義】

JANISの手術部位感染(SSI)部門の判定基準に準じています。

分子 分母のうち、JANISの手術部位感染(SSI)部門の判定基準に合致する手術件数

分母 西6階(外科)病棟において実施された手術手技別実施件数

※JANIS…厚生労働省 院内感染対策サーベイランス。SSI部門には2020年1月現在で885医療機関が参加中。



【内 訳】

